

2026年4月1日から

自転車への青切符の導入！

交通反則通告制度



詳しくはこちら

対象は16歳以上！

こんな違反は反則金の対象
以下は一例です！

自転車関係事故の構成比や自転車の違反による検挙件数が増加し、取締りに実効性や合理化が求められる中、交通反則通告制度の導入により、比較的軽微な違反については、迅速かつ円滑に処理されることとなります。

携帯電話の使用等（保持）

反則金 12,000円



信号無視
(赤色等)



通行区分違反
(車道の右側通行、歩道通行等)



反則金 6,000円

イヤホンの使用*

* 必要な音が聞こえないなどの場合



一時不停止

無灯火

反則金 5,000円

遮断踏切立入り



反則金 7,000円

二人乗り



並進



反則金 3,000円

兵庫県警察本部 交通部 交通企画課

歩道通行のルール：自転車は車道通行が原則ですが、次のような時は、普通自転車は歩道を通行することができます。

- ① 道路標識・道路標示で歩道の通行が可能とされているとき
- ② 13歳未満の方若しくは70歳以上の方又は一定の身体障害を有する方が運転するとき
- ③ 車道または交通の状況に照らして、自転車の通行の安全を確保するため、自転車が歩道を通行することがやむを得ないと認められるとき

阪神医療生活協同組合 小中島支部

きらめき

2026
No.89
2月号

発行：阪神医療生活協同組合
小中島支部編集委員会

希望の年に

明けましておめでとうございます。平穩に年が明けたと思っていれば正月3日、アメリカが突如として南米・ベネズエラに対して攻撃を行い、マドゥロ大統領を拘束しアメリカへ連れ去るとい信じられない暴挙を行いました。中東の戦火も収まる気配もなく今年の世界は激動し、私たち一人一人も「戦争か平和か」が鋭く問われそうです。



昨年の小中島支部は二つの新しいことに取り組みました。一つは組合員が自由闊達におしゃべりして諸課題解決し、支部活動を作り出していく「縁心」という取り組み。あと一つは「小中島健康まつり」。支部と診療所が一つになって取り組み、地域に診療所の存在をひろめることができました。

今、日本の医療機関の多くが経営的な困難に陥っています。政府もやっと重い腰を上げ診療報酬の引き上げに動きそうです。阪神医療生協も経営的には厳しい状況にあります。理事会や支部委員会を中心に困難を乗り越える取り組みが始まっています。「ピンチをチャンスに」してこの困難を乗り越え、希望の年にしたいと思います。

支部長 松上 辰之

第32回 ふるさと雪まつり

今年も香美町から雪がやってくるぞ～



2月11日（水、祝日） 10:00～14:00
丸橋公園（尼崎市口田中1丁目）

後援：香美町、尼崎市、園田地域振興センター—園田地域課

主催団体：ふるさと雪まつり実行委員会、

阪神医療生協、園田苑、NPO法人愛逢ほか

内容：香美町の物産販売、模擬店、缶バッチ

プログラム：未来太鼓道場、園田中学/双星高校吹奏楽部

支部新年会 開催

前日は小雪で、寒い朝の成人の日の1月12日、11時から支部新年会をきらめきセンターで開催し、25人近くの方が出席されました。年々参加者は減っています。組合員の高齢化が原因かもしれません。でも今年は非常に趣向を凝らした演目が多くて、皆さん楽しめました。

オープニングは、西本さん取りまとめの大正琴の「祥の会」の8名のベテランの皆さん方によるもので「1月1日」、「蘇州夜曲」それと「明日があるさ」の演奏をしていただきました。いつ聞いても清らかな演奏でした。



そのあと、職員3人によるピアノを用い曲名を当てる「即興演奏クイズ」と、この日来られていた唯一の親子が行う「親子の絆クイズ」、共に新登場のもので、非常に面白く楽しいイベントでした。お弁当は近くの丸栄のもので、おいしかったです。

来年はこれまでのように多くの方が参加されるよう、面白い企画をしたいと思います。(事務局)



みんなのクリスマス発表会

場所は若王寺池前にあった旧英知大学の跡地に建てられたユース交流センターのアマブラリ1階の活動支援室1、知っている人しか知らない場所です。毎回ここで開かれていて、今年は12月21日に開催されました。非常に天井が高く開放的！また、部屋は円形状になっており、モダンな雰囲気の良い部屋です。でもそれほど広くはなく、大人数は入れませんが、来場者は昨年より多かったです。出演者は支部の皆さん、職員の皆さん、それと地区の音楽教室の先生や生徒の皆さんでした。今回は演目も17と多く、時間は2時間強でさまざまな楽器の演奏が披露されました。(来場者)

3年目となったみんなのクリスマス発表会、今回も地域の大人から子どもまで、さまざまな世代と楽器が集い、音楽を楽しむあたたかな時間となりました。それぞれが自分なりの音を大切に演奏する姿と、やさしい拍手に包まれた会場の雰囲気がとても印象的でした。この発表会に向けて練習を頑張った皆さまに感謝するとともに、この発表会が音楽を身近に感じるきっかけになれば嬉しく思います。(主催者)



わくわく健康まつり in 小中島診療所

この地域で60年、これからも地域に愛される診療所をめざして2025年11月29日(土)13:00~16:00、小中島診療所の建物内とその周囲でわくわく健康まつり in 小中島診療所を開催しました。「組合員・地域住民にとって身近な診療所であること」、「助け合いや健康づくりに取り組んでいること」などを知ってもらうため、地域組合員8名と職員7名、計15名の実行委員で3回の会議を持ち、内容や役割を決めました。

当日は200名を超える方にお越しいただき、健康チェック(骨密度・体組成・視力聴力など)、バザー、子ども体力測定・お仕事体験、りんご飴、野菜販売、お菓子販売、子ども縁日などを組合員の協同で、また他団体の協力も得て開催することができました。今回の開催に向けて、小中島町会のコミュニティ掲示場をはじめ地域のお店などがポスターの貼り出しに協力して下さいました。このような取り組みを継続し、地域の輪を広げ、力を合わせてより住み良い・安心な地域を作っていきたいと思います。(主催者)

